

平成29年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
大事業	301	秘書事業			中事業	01	秘書事務事業		
小事業							他 事業		

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり		所管部局	総務部
	基本計画	1-2	効率的な行財政運営の推進			秘書広報課
総合戦略	政策パッケージ					
	施策					
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	無					
根拠例規	有		市長の資産等の公開に関する条例、同条例施行規則			
関連計画・マニュアル	無					

2.事業の目的・概要

【事業の目的】
 市長及び副市長による円滑な市政運営に資するため、日程調整などのスケジュール管理を行うとともに、市としての渉外及び交際を行う。

【事業の概要】

- ・市長及び副市長の秘書に関する業務
 - ・市の渉外及び交際に関する業務
- | | |
|----------------------------|----------|
| ○報償費（火事見舞） | 360 千円 |
| ○旅費（市長、副市長県外出張特別旅費） | 747 千円 |
| ○交際費（会費・弔慰・激励金など） | 1,655 千円 |
| ○需用費 | 433 千円 |
| ・消耗品費（事務経費、新聞代など） | 387 千円 |
| ・食糧費（お茶代） | 14 千円 |
| ・印刷製本費（市長、副市長名刺印刷代） | 32 千円 |
| ○役務費 手数料（クリーニング代など） | 12 千円 |
| ○使用料及び賃借料（車両借上料、有料道路通行料など） | 573 千円 |
| ○負担金 | 2,794 千円 |
| ・会議参加負担金 | 163 千円 |
| ・全国市長会負担金 | 428 千円 |
| ・福井県市長会負担金 | 2,183 千円 |
| ・「創生福井」首長の会会費 | 20 千円 |

2.事業の目的・概要の続き

総合戦略 記載事項	
--------------	--

3.事業のコスト (単位：千円)

	平成29年度	平成28年度	平成27年度	29・28年度比	
コスト	事業費	6,574	7,032	7,240	△ 458
	人件費	13,664	13,090	14,573	574
	総事業費	20,238	20,122	21,813	116
人員	正職員	1.95 人	1.95 人	2.05 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	1.95 人	1.95 人	2.05 人	0.00 人
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0
	その他特定財源	151	0	0	151
	一般財源	20,087	20,122	21,813	△ 35

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
指標 独自指標	会議・行事・催事等の出席率	%	目標					
			実績			65.3	64.7	63.8
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明		市長及び副市長に案内のあった会議等に係る出席率						
指標 独自指標	市民一人あたりの交際費の額	円	目標					
			実績			18.0	23.3	24.0
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明		交際費決算額÷平成30年3月31日現在の人口						
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								

指標に基づく評価
 市長及び副市長に係るスケジュール管理を適切に行うことにより、市として必要となる各種会議等に出席しました。交際費の支出基準に基づき、社会通念の範囲内での適正な執行に努めました。

5.事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
	市として、適切に渉外及び交際を行うことにより、円滑な市政運営に努めています。		
これまでの見直しや改善等の実績	「坂井市特別職（非常勤）の職員及び附属機関の委員等の弔慰に関する内規」の改正（平成23年4月1日施行） 「坂井市特別職（非常勤）の職員及び附属機関の委員等の弔慰に関する内規」の改正（平成30年5月23日施行）		

6.今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	引き続き、市として、適切に渉外及び交際を行うことにより、円滑な市政運営に努めています。 交際費の支出については、今後とも、支出基準に基づき、社会通念の範囲内での適正な執行に努めます。				

7.総合戦略記載事業の検証

総合戦略上の位置づけ	政策パッケージ			施策		
	基本施策					
実施事業名（小事業）						
事業で得られたノウハウや気づき等						

平成29年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
大	事業	101	広報広聴事業	中	事業	01	広報広聴事業		
小	事業							他 事業	

2.事業の目的・概要の続き

総合戦略 記載事項	
--------------	--

1.事業の位置付け

総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり	所管 部局	総務部
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		秘書広報課
総合 戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成29年度	平成28年度	平成27年度	29・28年度比
コ ス ト	事業費	21,624	18,872	17,659	2,752
	人件費	16,466	15,776	18,554	690
	総事業費	38,090	34,648	36,213	3,442
人 員	正職員	2.35 人	2.35 人	2.61 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	2.35 人	2.35 人	2.61 人	0.00 人
財 源 内 訳	国県支出金	0	0	0	0
	その他特定財源	728	433	534	295
	一般財源	37,362	34,215	35,679	3147

2.事業の目的・概要

【事業の目的】	
「広報さかい」の発行や市長記者会見を通じ、市民に対して市政情報を提供するとともに、各種広聴事業を通じ、市民からの意見を市政に反映することにより、笑顔があふれる住みよいまちづくりを目指す。	
【事業の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「広報さかい」の発行に関する業務 ・市長記者会見に関する業務 ・広聴事業に関する業務 	
○旅費（研修参加特別旅費）	76 千円
○需用費	18,674 千円
・消耗品費（取材用消耗品費）	194 千円
・印刷製本費（広報印刷費など）	18,424 千円
・修繕料（広報用カメラ修理代）	56 千円
○役務費 広告料（新聞広告・テレビ広告）	2,305 千円
○委託料（広報紙編集機器保守料）	70 千円
○使用料及び賃借料（広報紙編集機器借上料など）	423 千円
○負担金（研修参加負担金など）	76 千円

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
指 標	「広報さかい」総ページ数	ページ	目標					
			実績			368	380	368
		達成率(%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明		「広報さかい」総ページ数						
指 標	市長記者会見・懇談会の開催回数	回	目標					
			実績			11	11	11
		達成率(%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明		市長記者会見・懇談会の開催回数						
指 標	集団広聴の開催回数		目標					
			実績			1	1	2
		達成率(%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明		集団広聴の開催回数						
指 標			目標					
			実績					
		達成率(%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標に基づく評価	「広報さかい」の発行や市長記者会見の開催を通じ、市民に対して適切に市政情報を提供することができました。また、集団広聴などの広聴事業を通じ、市民の皆様からのご意見等をお聴きしました。							

5.事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題		
	社会情勢の変化や情報化社会の進展に対応した、効果的・効率的な広報広聴事業の取り組みが課題として考えられます。		
これまでの見直しや改善等の実績	個別広聴事業である「市長への手紙」を平成25年度に廃止する一方、平成28年度にはホームページのリニューアルにあわせて、「市長への提案」のリンクタイトルを設置しました。		

6.今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	市が有する各種広報媒体の特性を考慮しながら、インターネットの普及拡大に対応した広報広聴事業の推進を図っていきます。				

7.総合戦略記載事業の検証

総合戦略上の位置づけ	政策パッケージ			施策	
	基本施策				
実施事業名(小事業)					
事業で得られたノウハウや気づき等					

平成29年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
大	事業	101	広報広聴事業	中	事業	11	行政チャンネル運営事業		
小	事業							他 事業	

2.事業の目的・概要の続き

総合戦略 記載事項	
--------------	--

1.事業の位置付け

総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり	所管 部局	総務部
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		秘書広報課
総合 戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

【事業の目的】	
ケーブルテレビを活用し、行政チャンネル（坂井チャンネル）において、坂井市が企画制作した市政情報や地域の魅力を発信する番組を放送する。また、行政チャンネルのデータ放送及び文字放送を活用して、市民にとって身近な情報や防災情報などを発信する。	
【事業の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> 番組放送に関する業務 （市政情報、地域の出来事・イベント、市長記者会見及び市議会定例会等） 文字放送に関する業務（赤ちゃん誕生、お悔やみ及び市からのお知らせ情報） データ放送に関する業務（防災情報、防災行政メール情報及び文字放送との自動連携） 	
○需用費	66 千円
・消耗品費（取材用消耗品費）	65 千円
・食糧費（お茶代）	1 千円
○役務費 損害保険料（取材機器保険料）	5 千円
○委託料	36,510 千円
・行政チャンネル管理委託料：福井ケーブルテレビ（株）	15,263 千円
・行政チャンネル番組制作委託料：（株）トゥーガブレイズ 他	21,125 千円
・行政チャンネルデータ化業務委託料：福井ケーブルテレビ（株）	122 千円
○使用料及び賃借料（収録システム機器借上料）	332 千円

3.事業のコスト

（単位：千円）

		平成29年度	平成28年度	平成27年度	29・28年度比
コ ス ト	事業費	36,913	37,444	38,622	△ 531
	人件費	12,262	11,748	9,739	514
	総事業費	49,175	49,192	48,361	△ 17
人 員	正職員	1.75 人	1.75 人	1.37 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	1.75 人	1.75 人	1.37 人	0.00 人
財 源 内 訳	国県支出金	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	49,175	49,192	48,361	△ 17

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
指 標	ケーブルテレビ加入率	%	目標					
			実績			68.2	67.4	66.9
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明		さかいケーブルテレビ加入率						
指 標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指 標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指 標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標に基づく評価	ケーブルテレビ加入率が前年度比0.8%増の68.2%となり、市民が行政チャンネルを視聴できる機会が増えました。							

5.事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
	ケーブルテレビ加入率の増加やこれまでの番組制作の取り組みにより、市民に対する行政チャンネルの認知度が、徐々に向上していると考えられます。		
これまでの見直しや改善等の実績	平成25年度から番組制作業務の民間委託を実施するとともに、平成27年2月のハイビジョン放送の開始にあわせて、番組編成のリニューアルを行いました。また、平成29年10月より、行政チャンネルにおいて「データ放送サービス」と「緊急L字放送」の運用を開始しました。		

6.今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	市民に身近な出来事やイベント、さらには子どもたちや地域資源等を番組で取り上げることにより、市民に対する行政チャンネルの認知度の更なる向上を図ります。				

7.総合戦略記載事業の検証

総合戦略上の位置づけ	政策パッケージ			施策	
	基本施策				
実施事業名(小事業)					
事業で得られたノウハウや気づき等					

平成29年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
大	事業	101	広報広聴事業	中	事業	16	ホームページ運営事業		
小	事業							他 事業	

2.事業の目的・概要の続き

総合戦略 記載事項	
--------------	--

1.事業の位置付け

総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり	所管 部局	総務部
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		秘書広報課
総合 戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

【事業の目的】	
インターネットを活用し、市ホームページにおいて、リアルタイムに市政情報やイベント情報を提供するとともに、市の魅力を発信する。	
【事業の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページの管理・運営に関する業務 坂井市インターネット放送局（ムービーさかい）による動画配信に関する業務 	
○旅費（全国大会参加特別旅費）	47 千円
○委託料	2,979 千円
・ホームページ 動画ソフト改修委託料：㈱エネット	355 千円
・ホームページ 更新ソフト保守委託料：㈱エネット	2,624 千円
○使用料及び賃借料（サーバー使用料）	97 千円

3.事業のコスト

（単位：千円）

		平成29年度	平成28年度	平成27年度	29・28年度比
コ ス ト	事業費	3,123	3,013	19,292	110
	人件費	6,657	6,377	6,896	280
	総事業費	9,780	9,390	26,188	390
人 員	正職員	0.95 人	0.95 人	0.97 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.95 人	0.95 人	0.97 人	0.00 人
財 源 内 訳	国県支出金	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	54	0
	一般財源	9,780	9,390	26,134	390

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
指 標	独自指標	万件	目標			120.0	120.0	
			実績			110.8	95.6	
			達成率(%)			0.0	0.0	92.3
指標の説明		ホームページ訪問件数（セッション数）						
指 標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指 標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指 標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標に基づく評価	ホームページ訪問件数（セッション数）は目標に達していませんが、前年度と比較して、約15.9%の大幅な増加となりました。							

5.事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
	平成28年4月1日にホームページのリニューアルを実施することにより、機能面での充実を図りましたが、その機能を最大限に活用する必要があります。		
これまでの見直しや改善等の実績	平成28年4月1日にホームページのリニューアルを実施しました。また、平成29年6月30日より動画配信の方法を「ユーチューブ」に変更しました。		

6.今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	ホームページを活用した情報発信の強化と閲覧者の利便性の向上に努めることにより、ホームページ訪問件数の増加を図ります。				

7.総合戦略記載事業の検証

総合戦略上の位置づけ	政策パッケージ			施策	
	基本施策				
実施事業名(小事業)					
事業で得られたノウハウや気づき等					